

現在調査中！ 委員会レポート



環境防災課で貸し出しを行っている
防災行政ラジオ

委員会では、防災行政無線の運用状況と課題及びデジタル化にむけての今後の運用方法などを調査しております。調査にあたり、担当課から資料の要求と、災害情報の伝達手段の現状、防災行政無線の必要性等の説明聴取を行いました。今後、防災行政無線が町民の方により良いものになるように、委員会としても提言をまとめていきます。

教育民生 常任委員会

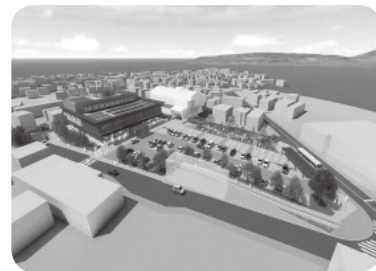
～所管事務調査項目～
防災行政無線に
関することについて



委員長 前田せつよ

新庁舎に関する 調査特別委員会

～委員会開催状況～



委員長 吉田 敏郎

第20、21回目の特別委員会では、議場の設備について、町民の皆さまがより傍聴しやすい議場になるように議論を行いました。また、担当課から新庁舎建設工事の落札候補者が決定したとの報告があり、「開成町新庁舎建設工事 総合評価方式による入札結果報告書」の説明がありました。

総合評価落札方式ってなに？

ここが違う！

価格だけで判断しない落札方式

標準的な技術・工法を前提とし、価格のみの競争だったこれまでの方式とは異なり、新しい技術やノウハウといった価格以外の要素を含め、総合的に評価する方式です。

新庁舎建設工事落札候補者

契約の相手方	大成建設株式会社
予定価格	25億3,478万円
契約金額	22億8,204万円

(金額は消費税込み)

※特別委員会での質疑が掲載されている会議録は議会ホームページ、入札結果報告書は町ホームページに掲載しております。

新庁舎建設の施工者（落札者）の募集及び選考にあたっては、外部の学識経験者で構成する「開成町新庁舎建設施工者候補者選考委員会」を設置して行いました。また、本人札にあたっては、入札参加資格者の6者から応募があり、次のとおり落札候補者が決定いたしました。

総務経済常任委員会所管事務調査報告(抜粋)

平成30年4月定例会議において、次のとおり常任委員会の活動報告を行いました。

町営住宅の運用について

1. 調査の目的

平成29年度第1回議会報告会・意見交換会において町営住宅の運用について、意見を受けた。

居住者が本来の町営住宅の目的に適合したものであるかどうか、入居希望者への対応に課題はないか、2団地に統合された町営住宅の運用について調査研究をし、今後の運用について提言することとした。



議会報告会・意見交換会で町営住宅の質問が集中した円中自治会館

2. 現状把握

町営住宅の居住状況、入居希望者の実態を把握するため所管課から聞き取りを行った。

現在の町営住宅は、長年入居している居住者の高齢化もあり、福祉世帯（高齢者・障がい者・母子・子育て・生活保護等）が高い割合を占めている状況である。今後も福祉世帯が多数を占めていく状態が想定される。

入居希望者は月に1件程度の問い合わせがあるが、入居条件を満たさないなど様々な理由で入居には至っていない状況である。

～検討結果のまとめ～

- 町営住宅の現状としては福祉世帯が多く、今後もこの状態が継続すると想定されている。本来の目的に合った運用を検討すべきである。
- 住み替えがスムーズに行える町営住宅条例等の見直しが必要である。

- 入居希望者については、希望者が的確に入居できる仕組みづくりと併せて、入居世帯が困窮状況の解消ができた場合には、他の住宅への住み替えを促し、他の困窮世帯が円滑に町営住宅に入居できるような取り組みが必要である。

町に提言！

- 関連部署との連携を図り、町として、町営住宅の運用方法の方向性を明確にされたい。

委員長 佐々木 昇
副委員長 和田 繁雄

委員 山田 貴弘
湯川 洋治

菊川 敬人

現在論議中！

開成町飲料の普及促進に 関する条例（仮）

現在、新しい条例を制定するために論議をしております。進捗状況は、議会だより等でお知らせいたします。

**総務経済常任委員会
現在の活動は…**
委員会では、広域連携を主として、現状分析、他の自治体の取り組み等を調査研究し、広域連携の可能性及び実効性を調査しております。
4月20日の委員会では、広域行政（広域連携）について理解を深めるとともに、小田原市と南足柄市の合併がなくなったことによる1市5町の今後を踏まえて、本町の現状を把握するため、担当課へ出席を求め、説明聴取を行いました。今後の委員会では、調査事項をまとめる方向で調整中です。